

業界で活躍する女性の紹介（2）

安全産業セフトグループ セフトHD株式会社
警備保障 セフト株式会社
公安委員会認定4号 警備員指導教育責任者 資格者
福岡支社 支社長 藤島 喜代子さん

経歴

1988年セフト株式会社入社
各地の商業施設で保安警備の実務を磨く
2013年福岡支社長に就任



右が藤島さん、左がセフトHD(株)代表取締役社長の山根久和さん

仕事内容

保安警備による商品ロスの軽減です。万引の警備は主に店舗内の犯罪防止を行います。店舗内の安全環境を確保し、商品ロスを軽減し、店内に買い物に訪れるお客様に快適な時間を提供することを業務としています。保安警備を通して犯罪抑止の社会環境作りに協力しています。

仕事の大変さとやりがい

最初の現場に合気道の達人でカッコいい先輩がいらして、この人のような凛とした職業女性になりたいと思いました。実務面では、初代の福岡支社長に「ネズミを捕らないネコは要らない」と絶えず仕事の工夫するよう指導を受けました。どの場所で着手するのか、また現認するのか、その際の視認場所の確保など、事前にシミュレーションをしておくことが確かな成果につながります。そのように工夫と研鑽を重ねることで不明ロス削減に貢献できます。そのことが評価され、ユーザーから「今後も保安をお願いしたい」と言われることがやりがいです。

業界に対する未来への提言

小売業の中には、「30万円を保安警備などの対策費に支払うなら、30万円分万引されるほうが、面倒も無いし・・・」と言われる方もいます。そのような方には「万引を放置しておくことが、多くの犯罪や事故を誘発する」ことを説明します。また、予算が限られているときは、保安員が入る曜日や時間を不定期（ランダム警備）にすることで、万引者に保安員の不在を気づかれにくいよう配慮しています。そのように一歩先の対応をすることで、仕事の有用性を多くの方に実感してもらえたいと思います。それが万引防止の業界発展になれば幸いです。

他の女性社員や若手社員

新人の保安員は、万引者を捕捉することに躊躇しているケースがありますが、それは間違いだと指導しています。「今、捕まえることで、相手は犯罪を繰り返さなくても済むのですから、プロに徹しなさい！」と。結びになりますが、常に健康に留意しながら、次の時代の方々を育成できる良き先輩になってほしいと思います。

万引防止システムの業界としては、事業の対象が小売業等の接客業であり、その小売業を取り巻く地域社会であることを考えると、女性目線が強力な力を発揮する場面が多くあると考えられます。その場面を顕在化しながら女性の社会進出の促進と協会の持続的な発展のため活躍する方々の紹介を行っていきます。つきましては、万引対策等の防犯活動の現場または支援活動の中で活躍されている女性を紹介いただきたく、お願い致します。

日本万引防止システム協会 総務委員会